

藝文やまなし

題字 金井 昭堂（芸術文化協会参与）



平成21年10月号

Vol.21

CONTENTS

- ◆本年度の事業紹介…………… 2～4
- 会員研修会…………… 2
- 指導者派遣事業…………… 2～3
- 芸術文化講習会…………… 4
- 山梨芸術劇場…………… 4
- ◆芸術文化普及・交流促進事業…………… 5
- ◆部門の紹介…………… 6
- ◆国民文化祭について…………… 7
- ◆いんふおめーしょん…………… 8
- ◆賛助会員の紹介…………… 8

本年度の事業の紹介

山梨県芸術文化協会会員研修会

● 会員研修会



本年度の会員研修会は、平成21年4月25日（土）、山梨県立文学館講堂において、平成20年度に茨城県で開催した国民文化祭で担当係長をされた、永塚広志氏を講師にお招きして開催しました。

「ふるさとの宝物探し～国民文化祭の魅力とは～」と題した講演では、国民文化祭は地元の人達が楽しめる場であると同時に、県外の方々を迎える場であること、県民が参加し、県民が楽しみながら芸術文化に取り組んでいくきっかけにすることの大切さ、県民のレベルアップを図っていくことの必要性などが語られました。全国から団体を迎えて運営する伝統的な文化芸術については、体

験プログラム、ワークショップ、アウトリーチなど、山梨のオリジナルプログラムを考えていく中で、見て楽しい、参加して楽しいと思えるような、また、興味を持つ人達を子ども達中心に増やしていくような仕掛けづくりをしていくべきである、とのアドバイスをいただきました。

地元では当たり前前の光景でも、改めて気づくと県民も楽しめて誇れるイベントになること、国民文化祭は県内を広く見てもらえる宝物探しの場であること、富士山、ワイン等の山梨のイメージを大事にしながら、文化をやわらかく捉え、山梨の誇るべき素材探しが大切であること、などの貴重なお話も伺いました。

県内様々なところで展開し、県民をはじめ、全国からの参加者に文化を楽しんでいただくアマチュアの祭典である国民文化祭。大きな施設でなくても、お寺の境内、中学校の体育館、山をバックになど、考え方次第で色々な場所で開催できる、ということも大変わかりやすくご紹介いただきました。

我々会員にとって、国民文化祭の目的や意義、そして、課題について考える良い機会になると共に、国民文化祭は県民のためにあり、県民の視点が大切だということに気づくことができた、非常に有意義な講演会となりました。

● 指導者派遣事業

県民の芸術文化活動を支援し、芸術文化の振興を図るため、学校等へ指導者を派遣しています。

* 文 学 *

申請者（団体名）	希望指導者	希望指導
韮崎市立図書館	内藤 利信	文学－漢詩
万 沢 小 学 校	古屋 久昭	詩の創作指導

* 茶 道 *

申請者（団体名）	希望指導者	希望指導
わかば支援学校	鶴田 宗慶	礼儀作法

* 書 道 *

申請者（団体名）	希望指導者	希望指導
わかば支援学校	寺本 秋峰	実技指導
秋 山 小 学 校	大房 鉄陽	実技指導
日 川 小 学 校	秦 硯堂	実技指導
甲 東 小 学 校	花田 龍溪	実技指導
秋 山 中 学 校	花田 龍溪	実技指導
宮 谷 小 学 校	花田 龍溪	実技指導
下 山 小 学 校	大久保茜峰	実技指導
下 山 小 学 校	大久保茜峰	実技指導
下 山 小 学 校	大久保茜峰	実技指導
かえで支援学校	岡田 稲香	指導・審査・講評
わかば支援学校	土橋 擁山	実技指導

* ハンドクラフト *

申請者（団体名）	希望指導者	希望指導
かえで支援学校	大久保明美	実技指導



* 合 唱 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
万 沢 中 学 校	足達 勝子	合唱指導
高 根 中 学 校	足達 勝子	講評
甲府南高等学校	足達 勝子	合唱指導
敷 島 北 小 学 校	落合 節子	合唱指導
早 川 中 学 校	高柳 勉	合唱指導

* 邦 楽 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
若 草 小 学 校	雨宮 洋子	鑑賞と日本音階の指導等
長 坂 中 学 校	田中かほる	実技指導
やまなし県民文化祭実行委員会	三曲連合会	鑑賞



* 演 劇 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
早 川 中 学 校	水木 亮	演劇指導
わかば支援学校	水木 亮	演技指導

* 民謡民舞 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
牧丘第一小学校	藤田 淳三	津軽三味線・鑑賞
小 菅 小 学 校	藤田 淳三	津軽三味線・鑑賞
県 立 盲 学 校	山本 龍	鑑賞と体験
万 沢 小 学 校	井上 大輔	津軽三味線・鑑賞
甲府支援学校	相川 宝楽	津軽三味線・鑑賞



* 音 楽 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
甲 府 東 高 校	下地 啓二	奏法・合奏指導・模範演奏
宮 谷 小 学 校	神宮寺淑子	鑑賞等
甲 府 東 高 校	七澤 秀人	演奏・合奏指導
山梨大学附属特別支援学校	七澤 秀人	鑑賞と体験
県 立 ろ う 学 校	七澤 秀人	鑑賞と体験
七 保 小 学 校	竹原久美子	鑑賞と体験
大月西小学校	堀口 昭	鑑賞と体験



* 洋 舞 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
わかば支援学校	平林美奈子	ジャズダンス、表現指導
わかば支援学校	ユミクラシックバレエスタジオ	鑑賞と体験
わかば支援学校	ユミクラシックバレエスタジオ	鑑賞と体験
かえで支援学校	若尾バレエ学園	実技指導
かえで支援学校	足立会バレエスタジオ	鑑賞と体験

* 太 鼓 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
長 坂 中 学 校	天野 宣	演奏指導
三 富 小 学 校	天野 宣	演奏指導



* 朗 読 *

申請者 (団体名)	希望指導者	希望指導
宮 谷 小 学 校	小川 幸子	朗読指導・読み聞かせ

● 芸術文化講習会

会員のさらなる研鑽・技術向上のための講習会です。

部会	実施部門	実施日	場 所	内 容
発表	茶 道	5月31日(日)	益子陶芸美術館益子参考館	益子焼見学
展示	美 術	6月7日(日)	山梨県立美術館総合実習室	裸婦クロッキー会
舞台	合 唱	7月25日(土)	中巨摩教育会館	合唱講習会(合唱指揮法及び発声法) 講師: 島方 麻美 先生
		11月29日(日)	甲府市総合市民会館	合唱講習会(合唱指揮法及び発声法) 講師: 橋本 静一 先生
		7月26日(日)	甲府市東部市民センター 東公民館大ホール	合唱講習会(呼吸法、発声法) 講師: 芦沢ひろ子 先生
	日 舞	5月28日(木)	歌舞伎座	花柳流三世家元追善舞踊会

● 山梨芸術劇場

舞台芸術を鑑賞する機会の少ない地域に協会傘下の団体を派遣し、生の演奏・演技に触れることで舞台芸術に対する理解を深め、裾野を広げていきます。

ジャンル	公演団体	実施月日	実施団体・校	開催内容
音 楽	山梨交響楽団	9月5日(土)	甲陵高等学校	芸 術 鑑 賞 会
		10月11日(日)	いさわ文化・スポーツ振興財団	
演 劇	劇団創作座	11月13日(金)	大月東小学校	
太 鼓	天野宣と阿羅漢	5月19日(火)	あけぼの支援学校	
		10月15日(木)	上野原中学校	
	紅富士太鼓	6月30日(火)	山梨大学附属特別支援学校	
		11月6日(金)	丹波小学校	



芸術文化普及・交流促進事業

平成19年度からスタートした「芸術文化普及・交流促進事業」は、新たな分野の交流を行うことにより、自主的活動を促進し、県内の芸術文化活動の裾野拡大や連携強化を図ることを目的としています。

今年度は、すでに「ゴスペル・アカペラ」「児童合唱」「ロック」の分野で交流会を実施しました。交流会の中では「この分野に目をつけてくれてありがたい」「1年で終わりでなく、継続的に続けて欲しい」「ほかの団体と知り合えるいい機会になった」「発表の場がほしい」などの意見が出されました。

そして、この交流会をきっかけに実施された「アカペラ・ワークショップ」「ゴスペル・ワークショップ」には、定員を超える応募があり、大好評を得ることができました。1月には、「児童合唱ワークショップ」が開催されます。さらに、やまなし県民文化祭の部門別フェスティバルとして、10月には「ゴスペル&アカペラ・フェスティバル」が行われ、12月には「ロック・フェスティバル」が開催される予定です。

今後も、芸術文化団体相互の交流を深め、ワークショップの開催など分野の振興につながるよう取り組んでいきたいと思ひます。



部門の紹介

日本舞踊部門の紹介

日本舞踊部門長 花柳彩三郎

会 員

山梨県芸術文化協会日本舞踊部門は5流派（花柳流、岩井流、西川流、若柳流、花ノ本流）12人の個人と花柳流2団体で構成されている小さな部門です。会員は皆、幼い頃、日本舞踊と出会い、舞踊の魅力にとりつかれ、果てしない芸の世界に身を置く幸せに感謝しつつ、日々精進を重ねております。個性的な人ばかりの集まりですが、会員数も少ないため交流も密で、激しい意見交換も度々あります。



活動状況

部門結成以来、やまなし県民文化祭では、個々の流派のお家芸を発表していたのですが、平成19年に初めて合同舞踊公演を実現させました。企画から1年間の月日をかけました。当時NHK大河ドラマの影響で「風林火山」の風が吹き渡っていたため、舞踊長唄「風林火山」に決めました。振付、指導は花柳輔太郎師。多忙な輔太郎師のスケジュールに合わせての稽古場確保、出演者11人の体調管理、平成19年5月から11月本番までの25回の稽古。まず、振りを合わせ、間、息、心をと稽古を積み重ねました。最終的には山梨の同じ風土の中に育ったと云う連帯感と歴史的に偉大な武将への敬慕の念が、出演者全員の胸に息づく感動的な舞台を創り上げることができました。また、その一方で、お稽古場の少なさ、会場費の高さ、出演者の人数不足、出演料の問題等、様々な問題も浮き上がりました。平成20年の日本舞踊公演は、次代を担う若手とこども達中心の舞台としました。出演料が問題となり、お金をかけない様に衣装は自前、かつらはつけず、顔師さんも頼まず、狂言方、大道具さんもやめました。始めにやさしく舞踊の歴史を話し、次に会場のお客様の中から舞踊体験として舞台上がっていただき、童謡で「つき」をお稽古しました。こども達の舞台はその愛らしさに会場全体が暖かい笑いと拍手に包まれ、癒しの一時と好評でした。こども達にとっても、この貴重な体験は大きな励みになったことと確認しております。平成21年のやまなし県民文化祭日本舞踊公演も20年と同様に素踊り形式の舞台を予定しております。どうぞお運びいただきたく、お願い申し上げます。

未来に向けて

日本舞踊を習う人口は年毎に減少しております。少子化も伴っているのですが、それにしましてもお稽古場にこども達の姿が見えなくなりました。危機感を感じた文化庁が国民活性化協会を窓口にして全国の伝統文化の指導者に助成金を出し、協力を求めました。平成14年から始まった伝統文化こども教室です。日本舞踊部門の中では4人の会員が文化庁より委嘱を受け、この計画に協力しておりますが、それは伝統文化の入口へ導いただけのことなのです。それでもこの伝統文化の種を蒔き続けなければなりません。いずれ芽を出し、葉を広げ、花の咲く日を夢みながら。その上で、私たち自身高い次元で表現するためにいかになすべきかと、日々技術の向上をめざし、古典の伝承、次代の担い手の育成と真剣に取り組む課題は山積みであります。



「国民文化祭・山梨大会」の準備が進んでいます

平成25年に山梨県において開催される日本最大級の文化イベント「国民文化祭」に向けて、県では昨年度、「国民文化祭基本構想検討委員会」（会長：野口英一芸文協会長）を設置し、開催に当たっての基本的な考え方や名称、テーマ、会期、事業構想など、大会の骨格となる「基本構想」を検討しています。

本年8月までに計6回の基本構想起草委員会、先催県（茨城県）の視察、若者との意見交換会などを行ったほか、計3回の全体会議が開催され、基本構想の検討が行われてきました。今後、今年度末までに基本構想を策定し、知事に報告することになっています。

また県では、富士山五合目や県庁別館などでミニコンサートを開いたり、11月に小瀬スポーツ公園で開催される県民の日記念行事においてステージイベントを開催するなど、各種のPR事業を通じて、県民の皆さまへの国民文化祭の周知と開催機運の醸成に努めています。

なお、本年10月24日から11月8日まで静岡県内各地で開催される「第24回国民文化祭・しずおか2009」には、当協会からも多くの部門から参加や視察を予定しています。この機会にさらに多くの会員の皆さまの積極的な視察をお願いいたします。



本年2月に開催された
基本構想起草委員と若者との意見交換会



本年7月に開催された第3回基本構想検討委員会



富士山五合目での
国民文化祭PR事業「二胡の会」ミニコンサート



県庁別館ロビーでの国民文化祭PR事業
「みのぶジュニアコーラス」ミニコンサート

国民文化祭・静岡大会の詳しい情報は下記のホームページをご参照ください。

◇「第24回国民文化祭・しずおか2009」ホームページ

<http://kokubunsai.pref.shizuoka.jp/>

いんぷおめーしょん 会員活動紹介

美術部門

山梨美術協会

■第37回 山梨美術協会会員展

日 時：平成22年2月4日(木)～10日(水)
※8日(月)は休館。4日(木)は
13:00から、最終日10日(水)は
16:00まで

会 場：山梨県立美術館
県民ギャラリーA・B・C

※山梨美術協会会員135名が新作を発表、その
中から会長賞1名、賞候補2名を選出する。
部門は油彩、水彩、版画、日本画、彫刻、工
芸の6部門

山梨墨画院

■第28回 山梨墨画院展(公募展)

日 時：平成22年2月19日(金)
～2月25日(木) 10:00～17:00
※22日(月)は休館。19日(金)は
12:00から、最終日25日(木)は
16:00まで

場 所：県立美術館県民ギャラリー
※入場無料

■第9回 こどもの墨絵ワークショップ

日 時：平成22年2月20日(土)
10:00～12:00/13:00～15:00
平成22年2月21日(日)
10:00～12:00/13:00～15:00

場 所：山梨県立美術館
参加無料 必要な用具や材料は主催者が用意し
ます。

問い合わせ先：山梨墨画院本部
Tel 055-253-6181

墨壽会

■平成21年度 墨壽会展覧会(公募展)

日 時：平成21年11月6日(金)
～11月12日(木)

場 所：山梨県民会館地下展示場
※入場無料

書道部門

■第37回 県書道会展

日 時：平成21年12月10日(木)～16日(水)
9:30～17:00

※14日(月)は休館

場 所：山梨県立美術館県民ギャラリー
※入場無料

■県書道会研修会

日 時：平成22年3月7日(日)
13:00～15:00

場 所：アピオ
講 師：片岡重和氏

吟剣詩舞部門

山梨県吟剣詩舞道総連盟

■平成21年度・第42回全国吟剣詩舞道大会へ出場

日 時：平成21年11月8日(日)
9:00～16:30

会 場：日本武道館(東京都千代田区)
内 容：全国吟詠合吟(50人)コンクールへ
男女2組と企画吟剣詩舞へ総連盟剣
詩舞道家が出場。

入場料：3,500円

山梨県詩吟剣詩舞総連盟

■クラウン全国吟詠コンクール山梨県地区大会

日 時：平成22年3月20日(土) 10:00開会
場 所：未定

民謡民舞部門

■第32回 山梨県舞踊連盟舞踊発表大会

日 時：平成21年12月5日(土)
10:00開場、10:30開演

場 所：甲府市総合市民会館(芸術ホール)
内 容：新舞踊、民謡、他

※入場無料

問い合わせ先：0554-23-0737(扇寿まで)

音楽部門

山梨交響楽団

■平成21年度山梨県民第九演奏会参加

日 時：平成21年12月13日(日) 14:00開演
場 所：山梨県民文化ホール大ホール
曲 目：ベートーヴェン/交響曲第9番「合
唱付」、ワーグナー/歌劇「トリスタ
ンとイゾルデ」より《前奏曲と愛の死》

■県立美術館ニューイヤーコンサート

日 時：平成22年1月10日(日) 14:00開演
場 所：県立美術館総合実習室
曲 目：未定

■梨響ニューイヤーコンサート

日 時：平成22年2月7日(日) 14:00開演
場 所：山梨県民文化ホール大ホール
曲 目：チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第
1番 他

甲府室内合奏団

■甲府室内合奏団定期演奏会回

～弦楽アンサンブルのひととき～

日 時：平成21年11月1日(日)
開場13:30、開演14:00

場 所：県民文化ホール小ホール
～弦楽アンサンブルのひととき～

演 奏：甲府室内合奏団

指 揮：長田雅人

曲 目：ヘンデル/合奏協奏曲へ長調Op.6-2、
バッハ/二つのヴァイオリンのための
協奏曲ニ短調、ヴィヴァルディ/四つ
のヴァイオリンとチェロのための協奏
曲口短調、メンデルスゾーン/弦楽の
ための交響曲第11番へ長調

入場料：2,500円

賛助会員の紹介

当協会の趣旨に賛同してくださりご協力をいただいています賛助会員の皆様です。 平成21年10月1日現在

㈱ 石 川 工 務 所	甲州市塩山上於曾1990
㈱ 印 伝 屋 上 原 勇 七	甲府市川田町アリア201
(有) エ ン ド ウ 工 務 店	南アルプス市寺部1544-1
㈱ オズプリンティング	甲府市中央3-8-10
㈱ 吉 字 屋 本 店	甲府市中央4-5-29
歯 科 若 尾	甲府市富竹1-2-26
J A 山 梨 中 央 会	甲府市飯田1-1-20
神 田 温 泉 ㈱	笛吹市石和町松本327
(有) 田 中 楽 器	甲府市丸の内3-4-6
東京電力㈱山梨支店	甲府市丸の内1-10-7
内 藤 楽 器 ㈱	甲府市大里町2195
博 友 社	甲府市武田2-1-2
(医) 輝 はやかわ歯科医院	山梨市三ヶ所787-3
㈱ 早 野 組	甲府市東光寺1-4-10
(有) 原 の 家	南都留郡忍野村忍草222
(有) 表 現 社	市川三郷町落居6798-2
(有) 丸 一 高 村 本 店	山中湖村山中708
み く に 画 材 店	甲府市武田3-7-26

㈱ 明 桃 園	南アルプス市桃園968
山 形 屋 琴 三 絃 店	甲府市朝日5-3-10
山梨県吟剣詩舞道総連盟	甲府市富士見2-2-5
山梨県中小企業団体中央会	甲府市飯田2-2-1
(社)山梨県労働者福祉協会	甲府市相生2-7-17
山 梨 交 通 ㈱	甲府市飯田三丁目2-34
(財)やまなし産業支援機構	甲府市大津町2192-8
㈱ 山 梨 日 日 新 聞 社	甲府市北口2-6-10
㈱ 山 梨 フ ジ カ ラ ー	昭和町西条365
㈱ 山 梨 文 化 会 館	甲府市北口2-6-10
㈱ 山 梨 放 送	甲府市北口2-6-10
㈱ 山 根 園	甲府市丸の内2-16-18
㈱ ヨ ネ ヤ	甲府市丸の内1-14-6
連 合 山 梨	甲府市相生2-7-17
養 老 酒 造 株 式 会 社	山梨市北567
塩 山 温 泉 旅 館 大 和	甲州市塩山上於曾2
ア サ ヒ ・ ヒ カ ル	

ホームページイベント情報募集

ホームページに掲載するイベント情報を随時募集しています。

藝文やまなし表紙募集

藝文やまなしVol.22の表紙を募集しています。ふるってご応募ください。